

GPS 安全性要約書

この安全性要約書は、ICCAのGPSに則って本物質の安全な取り扱いに関する一般的な情報を提供することを意図したものです。この要約書に記載されている情報は基本的な情報であり、緊急時の対応や医療又は治療処置に関する情報を提供するものではありません。本物質について網羅的に安全、健康に関する情報をお知りになりたい場合は、弊社発行の安全データシート(SDS)も合わせてご参照ください。

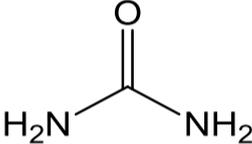
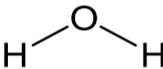
物質名 (SUBSTANCE NAME)

AdBlue® (アドブルー)

物質の概要 (GENERAL STATEMENT)

AdBlue® (アドブルー)はディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水です。

*AdBlue® はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標です。

項目	内容	
一般名	尿素水溶液	
商品名	AdBlue® (アドブルー)	
化学名	尿素: Diaminomethanon (ジアミノメタン)	Water (水)
濃度	31.8~33.2%	残分
CAS番号	57-13-6	7732-18-5
その他の番号	化審法官報公示整理番号 : 2-1732	
分子式	CH ₄ N ₂ O	H ₂ O
構造式		
出典・備考	化学物質総合情報提供システム(CHRIP) http://www.safe.nite.go.jp/japan/db.html 日産化学株式会社SDS(安全データシート)	

使用・用途と適用 (USES AND APPLICATIONS)

当社製品の主な用途	「AdBlue® (アドブルー)」はディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水に使用される。
-----------	---

物理化学的特性 (PHYSICAL/CHEMICAL PROPERTIES)

項目	内容
外観(物理的状态)	液体
色	無色透明
臭い	微臭
分子量 (尿素として)	60.06 g/mol
比重	約1.09 (20 °C)
融点(尿素として)	132 °C
蒸気圧 (尿素として)	1.5996 x 10 ⁻³ Pa (25 °C)
水溶解度 (尿素として)	624 g/L (20 °C)
オクタノール/水分配係数 (尿素として)	-1.73 logKow
出典・備考	ECHA information on registered substances http://www.echa.europa.eu/web/guest/information-on-chemicals/registered-substances 日産化学株式会社SDS(安全データシート)

ヒト健康影響 (HEALTH EFFECTS)

影響評価	結果 (GHS危険有害性分類)
急性毒性(経口)	区分外
急性毒性(吸入-気体)	分類対象外

急性毒性(吸入-蒸気)	分類対象外
急性毒性(吸入-粉塵/ミスト)	区分外
急性毒性(経皮)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分2B 眼刺激
呼吸器感受性	分類できない
皮膚感受性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器(単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器(反復ばく露)	分類できない
吸引力呼吸器有害性	分類できない
出典・備考	ECHA information on registered substances http://www.echa.europa.eu/web/guest/information-on-chemicals/registered-substances 日産化学株式会社SDS(安全データシート)

環境影響 (ENVIRONMENTAL EFFECTS)

影響評価	結果 (GHS危険有害性分類)
水生環境有害性(急性)	区分外
水生環境有害性(慢性)	区分外
オゾン層への有害性	分類できない
出典・備考	ECHA information on registered substances http://www.echa.europa.eu/web/guest/information-on-chemicals/registered-substances 日産化学株式会社SDS(安全データシート)

環境運命・動態	結果
環境中の移行性	土壌への吸着性は低い
好氣的生分解性	良分解性
生物蓄積性	蓄積性は低いと推測される
PBT/vPvBの結論	PBT ^{*1} 、vPvB ^{*2} に該当しない
出典・備考	ECHA information on registered substances http://www.echa.europa.eu/web/guest/information-on-chemicals/registered-substances 日産化学株式会社SDS(安全データシート) *1 PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic(環境中に残留性し、高い生物蓄積性と強い毒性を有する) *2 vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative(環境中に非常に残留性しやすく、非常に高い生物蓄積性を有する)

ばく露 (EXPOSURE)

項目	ばく露
作業者ばく露	ばく露の可能性がほとんど存在しない閉鎖系での作業に用いられる場合は、作業者に対してほとんどばく露の可能性がない。 閉鎖系ではなく、ばく露の機会のあるバッチおよびその他のプロセスでの作業の場合、メンテナンス、サンプリング、充填、排出、および装置故障の際等に、作業者への経皮・吸入ばく露の可能性がある。
消費者ばく露	ディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水「AdBlue® (アドブルー)」はディーゼル車の排ガス浄化装置内で使用され、排ガス中の窒素酸化物(NO _x)と共に、窒素、水、二酸化炭素へ分解されるため、尿素的経口・経皮・吸入ばく露の可能性は低い。
環境ばく露	産業における物質の製造工程から、主に大気及び水環境へ放出される可能性がある。

推奨するリスク管理措置 (RISK MANAGEMENT RECOMMENDATIONS)

項目	推奨するリスク管理措置
対作業者ばく露	作業の際は、適切な保護具を着用し、適切な局所排気を適用する。眼、皮膚への接触や吸入を避ける。また、作業環境許容濃度の勧告値が設定されている場合は、それを下回る環境濃度となるよう管理・制御する。
対消費者ばく露	商品の取扱説明書、ラベルの注意事項に従って使用する。

対環境ばく露	適切な排水処理施設や排ガス処理施設を設置する。また、漏洩防止策を講じ、定期的な排出量の確認、日常管理、取り扱いに注意を払う。
--------	--

法規制情報/ラベル情報 (REGULATORY INFORMATION AND LABELLING INFORMATION)

法律	内容
化審法	一般化学物質
化管法	該当せず
消防法	該当せず
労働安全法	該当せず
大気汚染防止法	該当せず

ラベル情報	内容
絵表示またはシンボル	該当せず
注意喚起語	警告
危険有害性情報	・眼刺激 (H320)
注意書き	<p>【安全対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取扱い後はよく眼を洗うこと。(P264) <p>【応急処置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338) ・眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。(P337+P313) <p>【廃棄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

連絡先 (CONTACT INFORMATION WITHIN COMPANY)

会社名	日産化学株式会社
住所	東京都中央区日本橋二丁目5番1号
担当部門	環境安全・品質保証部 環境安全グループ
電話番号/FAX番号	03-4463-8430 / 03-4463-8391

発行・改訂日 (DATE OF ISSUE/REVIEW) その他の情報 (ADDITIONAL INFORMATION)

初版: 2017年4月6日

改訂情報:	改訂日	項目	改訂箇所
	2018年7月17日		社名、住所変更

特記事項: なし

免責事項 (DISCLAIMER)

この安全性要約書の目的は、製品の情報を簡単な概要として提供することであり、リスク評価のプロセス及びヒト健康や環境への影響などの専門的な情報を提供するものではありません。

また、安全データシート(SDS)、または化学品安全性報告書(CSR)などのリスク評価に代わる文書として作成されたものではありません。

また、記載内容は現時点で入手している法令、資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、いかなる保証をなすものではありません。